

令和6年度 道徳教育全体計画

校訓 樹の如く伸びよ 星の如く輝け

学校教育目標
自律する人間
共創する人間
練磨する人間

<関係法規>

日本国憲法
 教育基本法
 学校教育法
 学習指導要領

<道徳教育の推進体制>

生活支援部
 各学年

<生徒の実態>

- ・純朴で素直な生徒が多い
- ・学習意欲や規範意識が乏しい
- ・対人コミュニケーション能力の乏しさから人間関係でつまずく生徒が多い

<関係諸機関>

- ・教育委員会
- ・駐在所
- ・消防署
- ・青少年自然の家

<地域との関わり>

- ・親元を離れ寮生活を送っているため地域との結びつきが強い
- ・町や諸施設での行事など、高校生のボランティアに期待されるところが多い

<産業学習>

- ・体験学習（自然・対人）
- ・ボランティア活動
- ・キャリア教育

<育成を目指す資質能力>

「自己理解力」「発信力」「課題発見力」
 「自己教育力」「協働力」

<道徳教育の重点目標>

- ・自らの在り方生き方を考え、自己実現を目指す生徒を育成
- ・自主自立した精神をもち、他者とよりよく生きる基盤となる道徳性を養う

各学年の重点目標

<1年>

- ・基本的な生活習慣を身につけ、集団生活を通し協調性・思いやりの精神を育てる

<2年>

- ・自己についての理解を深め進路目標を明確にするとともに、規範意識を高め学習意欲に結びつける

<3年>

- ・社会を形成する一員としての自覚を持ち、自主自立の精神・態度を身につける

<保護者等>

- ・PTA活動
- ・研修会・授業参観

各教科

<国語> 言語活動を通して豊かな心情を養い伝え合う力を高める

<地歴公民> 国家形成者の一員としての各自の役割を担える人間力を育成する

<数学> 数学的活動を通して、数理的・論理的な考え方を学び計画的な行動力を養う

<理科> 自然の事象に関わり、問題解決能力を育て、真理を大切にしようとする態度を育む

<保健体育> 運動や健康づくりの知識を学び、様々な実践を通して、生涯に亘って健康的な生活を送るための資質と能力を育む

<芸術> 芸術の幅広い活動を通じて、豊かな情操を養い創造的な表現力と能力を育成する

<英語> 言語や文化への関心を深め、視野を広げ、異文化を理解し尊重する態度や積極的にコミュニケーションを図る態度を育成する

<家庭> 人と社会とのかかわりを理解し、男女が協力して主体的に生活を創造する能力と実践力を育成する

<情報> 情報モラル教育を推進し、ネット社会において秩序ある行動が取れる倫理観とスキルを身につける

特別活動

<LHR> 行事や面談等を通じ自己の役割を自覚し、互いに協力することの大切さを理解させる

<生徒会> 自ら考え主体的に行動することの大切さを理解し、リーダーシップをとることのできる力を育成する

<学校行事> 失敗を含む多くの経験から、現代社会を生き抜く力を育む

各分掌

<学習支援部>

- ・授業規律の確立
- ・各教科と連携した道徳教育の推進

<生活支援部>

- ・生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達
- ・社会的な自己実現ができるような資質・能力・態度を育成

総合的な探究の時間

自己の適性を把握し、己の職業観・人生観を明確にするとともに、社会人として求められる資質について理解を深め、挨拶や言葉遣い、立ち居振る舞いなど社会で通用する基本的なマナーを身につける